LiFE with PhotoCinema2 PLUS

LiFE with PhotoCinema 2 Plus
詳細書き出しガイド

Windows

digitalstage

LiFE with PhotoCinema 2 Plus

詳細書き出しガイド

for Windows

目次

1. 携帯電話で楽しむ方法.....01
2. iPod で楽しむ方法.....07
3. 高画質 DVD をつくる方法.....09

digitalstage inc.

携帯電話で楽しむ方法

For Windows

ここでは音声トラック付きの携帯向けムービーファイルを作成する方法をご紹介します。

フォトシネマを携帯電話で楽しむためには、ムービーの再生に対応した携帯電話が必要です。

まずは、ご使用になられている携帯電話がムービーの再生に対応したものかどうかを、取り扱い説明書などをご確認ください。

※　2006 年 6 月現在の情報を基に作成しています。

※　この書類は QuickTime7 がインストールされているマシン環境下での操作方法をご紹介しています。

QuickTime の最新バージョンは次の URL から無料でダウンロードできます。

http://www.apple.com/jp/quicktime/home/win.html

作成の流れ

フォトシネマを携帯電話向けのムービーファイルに変換するまでの大まかな流れは次のようになります。ここでは、QTConverter（フリーソフト）を使用した変換方法をご紹介します。

1. LiFE* with PhotoCinema 2 Plus からムービー書き出し
2. QTConverter で携帯電話向けムービーに変換
3. 変換したムービーファイルを携帯電話へ

※　QTConverter はフリーソフトです。こちらから無料でダウンロードすることができます。

http://www.vector.co.jp/soft/winnt/art/se378055.html

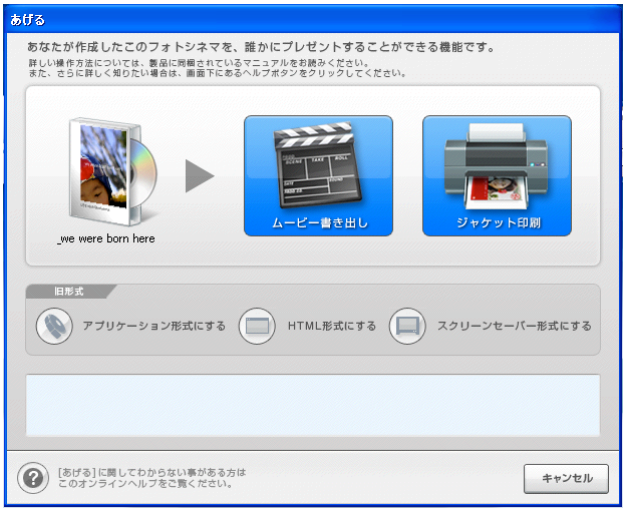
それでは実際に、フォトシネマを携帯電話向けのデータに変換してみましょう。

1. LiFE* with PhotoCinema 2 Plus（以下 LiFE2 Plus）の「ムービー書き出し」画面を表示します。

①LiFE2 Plus を起動します。

②フォトシネマをクリックし、メニューから「あげる」を選択します。

③「ムービー書き出し」ボタンをクリックします。

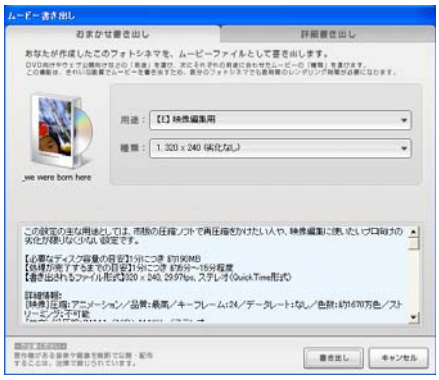


2. 「おまかせ書き出し」機能で、ムービーファイルを保存します。

①用途を「【E】映像編集用」、種類を「1 .320×240（劣化なし）」に設定して、「書き出し」をクリックします。

②表示されたウインドウで保存先とファイル名を設定して、「保存」をクリックします。

※書き出しが終わるまで、しばらくお待ちください（再生時間が 15 秒のフォトシネマで 5 分程度です）。



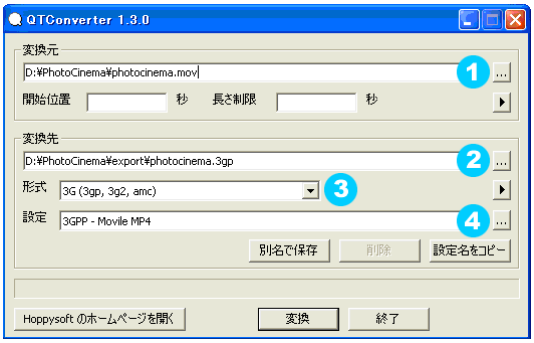
3. ここからは「QTConverter」の説明となります。

QTConverter を起動してください。

※　QTConverter はフリーソフトです。無料でダウンロードすることが出来ます。

http://www.vector.co.jp/soft/winnt/art/se378055.html

4. 保存したムービーファイルを QTConverter で、携帯電話向けのムービーファイルに変換します。



①　「変換元」の右側にある「・・・」ボタンをクリックして、変換するデータを選択します。

※　ここでは、LiFE2 Plus から保存したムービーファイルを選択してください。

②　「変換先」の右側にある「・・・」ボタンをクリックして、保存先と保存名を指定します。

※　ここでは、携帯電話向けに変換したムービーファイルの保存先を指定してください。

③「形式」で“3G(3gp,3g2,amc)”を選択します。

④「設定」の右側にある「・・・」ボタンをクリックして、「ファイルフォーマット」をご使用になられている機種にあわせて選択します。

一般的な対応形式は次のとおりです。

DoCoMo	3gpp(Mobile MP4)
AU	3gpp2(EZ ムービー) / AMC（EZ ムービー）
Vodafone	3gpp(Mobile MP4)

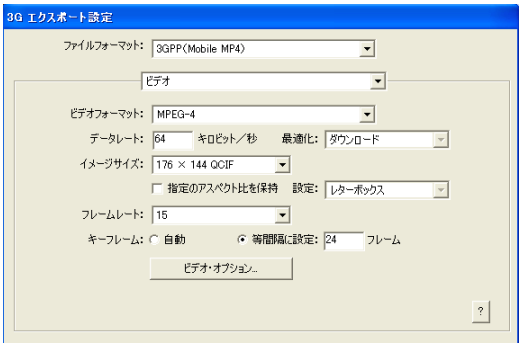
※　AU の場合は 2 種類のファイル形式があります。下記のページでどちらの形式に対応しているかを確認することができます。

http://www.au.kddi.com/ezfactory/tec/spec/4_5.html

⑤映像品質に関する設定を行います。

「ファイルフォーマット」の下の項目で、「ビデオ」が選択されていることを確認してから、各項目を設定します。

詳細については、下の設定表（推奨）を参考にしてください。



■設定表（推奨）

ビデオ				
メーカー	DoCoMo	AU		Vodafone
ファイル形式	3GPP(Mobile MP4)	AMC（EZ ムービー）	3GPP2(EZ ムービー)	3GPP(Mobile MP4)
ビデオフォーマット	MPEG-4	MPEG-4	MPEG-4	MPEG-4
データレート（kbps）	64kbps	32kbps	64kbps	64kbps
イメージサイズ(pixel)	176×144 QCIF	96×80	176×144 QCIF	176×144 QCIF
フレームレート（fps）	15fps	7.5fps	15fps	15fps

※　ここでは、各メーカーが提示している内容から互換性が高いと思われる設定を推奨として掲載しています。機種によっては再生できないことがありますので、詳しくはお使いになられている携帯電話端末の取扱説明書をご確認ください。

※　上記の設定で 15 秒のフォトシネマを書き出した場合の容量の目安は、3GPP(Mobile MP4)と 3GPP2(EZ ムービー)では約 150KB、AMC(EZ ムービー)では約 100KB です。

【Point】

データレート　：　1 秒間あたりのデータ容量。この値が大きいほど画質はキレイですが、データ容量が大きくなります。

イメージサイズ　：　再生画面のサイズ。大きなサイズほど、データ容量は大きくなります。

フレームレート：　1 秒間に表示されるイメージの数。この値が大きいほど滑らかに再生されますが、データ容量は大きくなります。

よりきれいな動画を楽しみたい場合は、これらを大きな値に設定します。また、ファイルサイズを小さく抑えたい場合は、これらを小さな値に設定します。

※　ただし、機種により設定できる値が異なります。詳しくはお使いになられている携帯電話端末の取扱説明書をご確認ください。

※　各項目についての詳細は、QuickTime7 のマニュアルをご参照ください。

http://manuals.info.apple.com/ja/QuickTime71_UsersGuide.pdf

【Point】

データを E メールまたは携帯メールに添付して送る場合は、データ容量の制限にご注意ください。

制限をオーバーしてしまう場合は、データレートや画面サイズを小さく設定して、容量を抑えてください。

■目安表

DoComo	最大 500kbytes ※機種によっては最大 100kbytes
AU	最大 150kbytes (W シリーズ端末) / 最大 100kbytes (A シリーズ端末)
Vodafone	最大 300kbytes (vodafone3G シリーズ)

こちらは目安値です。詳しくはお使いになられている携帯電話端末の取扱説明書をご確認ください。

参考サイト:

DoCoMo(i モーションメールの仕組み):http://www.nttdocomo.co.jp/service/imode/mail/imotion_mail/index.html#p02

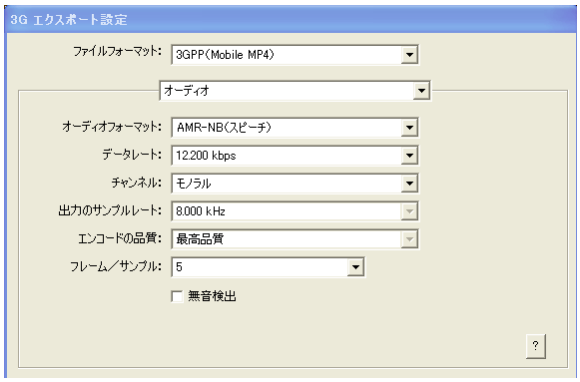
AU(EZ ムービー):http://www.au.kddi.com/ezfactory/tec/spec/ezmovie01.html

Vodafone(ムービー写メール対応サイズ一覧(送受信):http://www.vodafone.jp/3G/live/mail/data_size.html

⑥音声品質に関する設定を行います。

「ファイルフォーマット」の下の項目で、「オーディオ」を選択して、各項目を設定します。

詳細については、下の設定表(推奨)を参考にしてください。



■設定表(推奨)

オーディオ				
メーカー	DoCoMo	AU		Vodafone
ファイル形式	3GPP(Mobile MP4)	AMC(EZ ムービー)	3GPP2(EZ ムービー)	3GPP(Mobile MP4)
オーディオフォーマット	AMR-NB(スピーチ)	QCELP(スピーチ)	AMR-NB (スピーチ)	AMR-NB(スピーチ)
データレート(kbps)	12.200kbps	6.8kbps	12.200kbps	12.200kbps
チャンネル	モノラル	モノラル	モノラル	モノラル

※ここでは、各メーカーが提示している内容から互換性が高いと思われる設定を推奨として掲載しています。機種によっては再生できないことがありますので、詳しくはお使いになられている携帯電話端末の取扱説明書をご確認ください。

【Point】

データレート :1 秒間あたりのデータ容量。この値が大きいほど音質は高くなりますが、データ容量が大きくなります。

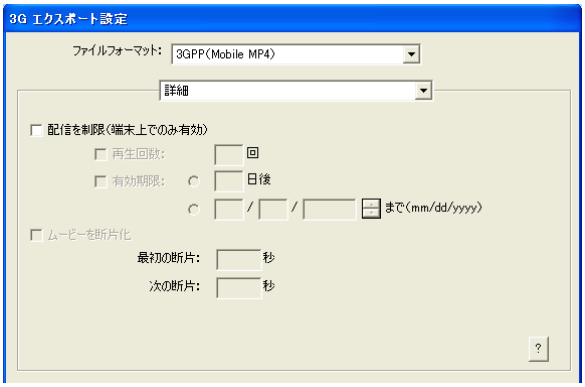
※ 各項目についての詳細は、QuickTime7 のマニュアルをご参照ください。

http://manuals.info.apple.com/ja/QuickTime71_UsersGuide.pdf

⑦配信に関する設定を行います。

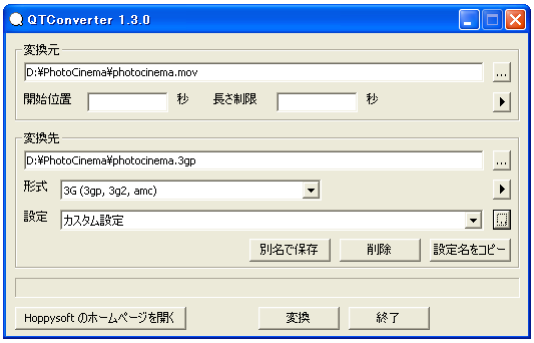
「ファイルフォーマット」の下の項目で、「詳細」を選択して、「配信を制限」の項目を確認します。

携帯メールでデータをやりとりしたい場合は、チェックをはずしてください。



⑧「OK」ボタンでオプション画面を閉じます。

5. 「変換」をクリックして、ムービーファイルを保存します。



以上で作業終了です。

出来上がったムービーファイルを携帯電話で楽しみましょう。

携帯電話にムービーファイルを送る代表的な方法として、次の 3 つがあります。

1. ムービーファイルを E メールに添付して、パソコンから携帯電話に送信する
2. メモリーカードに記録する
3. 携帯電話端末とパソコンをケーブルで接続して通信する。

※ 携帯電話の設定やお手持ちのパソコン用 E メールソフトウェアによっては、送受信できない場合があります。

※ メールの送信方法はお手持ちのパソコン用 E メールソフトウェアによって異なりますので、その取り扱い説明書などをご確認ください。

※ メモリーカードに記録する方法や通信する方法については、ご使用されている携帯電話の機種によって異なりますので、その取り扱い説明書などをご確認ください。

――

この書類は下記のサイトを参考にしています。

■AU

EZ ムービー

http://www.au.kddi.com/ezfactory/tec/spec/ezmovie01.html

EZ ムービー(E メールに添付)

http://www.au.kddi.com/ezfactory/mm/ezmovie01.html

■ドコモ

MP4 対応 i モーション対応端末

http://www.nttdocomo.co.jp/service/imode/make/content/imotion/mp4/foma02a.html#03

i モーションメール

http://www.nttdocomo.co.jp/service/imode/mail/imotion_mail/index.html

■Vodafone：

ムービー

http://developers.vodafone.jp/dp/tech_svc/movie/

写メール・ムービー写メール対応サイズ一覧（送受信）

http://www.vodafone.jp/3G/live/mail/data_size.html

商標について

- Apple、Apple ロゴおよび QuickTime は、米国およびその他の国々で登録された Apple Computer Inc.の商標です。QuickTime ロゴは、Apple Computer Inc.の商標です。
- その他記載されている会社名、製品名などは該当する各社の商標または登録商標です。
- デジタルステージでは、他社製品および QTConverter に関するサポートを一切行っておりません。

iPod で楽しむ方法

For Windows

ここでは音声トラック付きの iPod 向けムービーファイルを作成する方法をご紹介します。

※　2006 年7月現在の情報を基に作成しています。

※　iTunes6.0.2 以降がインストールされている必要があります。

作成の流れ

1. LiFE* with PhotoCinema 2 Plus からムービー書き出し
2. iTunes で iPod 向けムービーに変換
3. 変換したムービーファイルを iTunes から iPod へ

それでは実際に、フォトシネマを iPod 向けのデータに変換してみましょう。

1. LiFE* with PhotoCinema 2 Plus（以下 LiFE2 Plus）の「ムービー書き出し」画面を表示します。

①LiFE2 Plus を起動します。

②フォトシネマをクリックし、メニューから「あげる」を選択します。

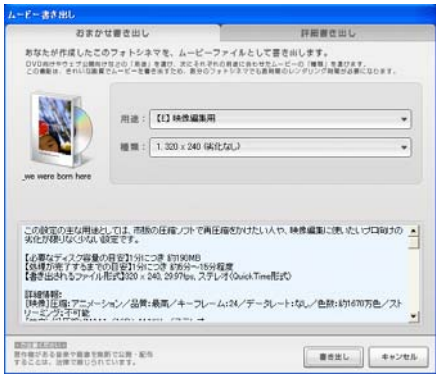
③「ムービー書き出し」ボタンをクリックします。

2. 「おまかせ書き出し」機能で、ムービーファイルを保存します。

①用途を「【E】映像編集用」、種類を「1. 320×240（劣化なし）」に設定して、「書き出し」をクリックします。

②表示されたウインドウで保存先とファイル名を設定して、「保存」をクリックします。

※書き出しが終わるまで、しばらくお待ちください。



3. 保存したムービーファイルを iTunes を使用して、iPod 向けのムービーファイルに変換します。

※　バージョン 6.0.2 以降の iTunes が必要です。

最新の iTunes は下記の URL から無料でダウンロードすることができます。

http://www.apple.com/jp/itunes/

①iTunes を起動します。

②メニューから「ファイル」→「インポート」を選び、LiFE2 Plus から保存したムービーファイルを選択して読み込みます。

③読み込んだムービーファイルを右クリックして、メニューから「選択項目を iPod 用に変換」を選択します。

以上で作業終了です。

変換の処理が終了すると、同じ名前のムービーファイルが作成されます。

iPod をパソコンに接続して、変換したムービーファイルを取り込んでください。

（変換後のファイルの種類は“MPEG-4 ビデオファイル”です。どちらが変換後のファイルかわからなくなってしまった場合は、ファイルを右クリックして「プロパティ」を開き、「概要」タブ内に記載されている“種類”を確認してください。）

――

商標について

- Apple および QuickTime、iTunes、iPod は、米国およびその他の国々で登録された Apple Computer Inc.の商標です。
- デジタルステージでは、他社製品に関するサポートを一切行っておりません。iTunes および iPod については、各製品のヘルプや取り扱い説明書などをご確認ください。

高画質 DVD ビデオをつくる方法

For Windows

詳細書き出し設定を使用して、プロ用高画質 DVD を作成しましょう。

この方法では、書き出し時間と空き容量が通常の約 2 倍（30GB 以上推奨）必要となりますが、よりキレイな画質で DVD ビデオを作成することができます。とっておきの DVD ビデオをプレゼントしたいときに、是非お試しください。

※　2006 年 6 月現在の情報を基に作成しています。

※　この書類は QuickTime7 がインストールされているマシン環境下での操作方法をご紹介しています。

QuickTime の最新版は次の URL から無料でダウンロードできます。

http://www.apple.com/jp/quicktime/home/win.html

作成の流れ

高画質 DVD ビデオを作成するまでの大まかな流れは次のようになります。ここでは、Ulead DVD MovieWriter for LiFE を使用した変換方法をご紹介します。

1. LiFE* with PhotoCinema 2 Plus の「詳細書き出し」機能を使用してムービー書き出し
2. Ulead DVD MovieWriter for LiFE で DVD ビデオに変換

※　高画質 DVD ビデオを作成するためには、写真を取り込む際の「読み込みサイズ」を“1024×768(High Quality)”に設定することをお勧めします。（詳しくは、LiFE* with PhotoCinema 2 USERS MANUAL の P12 「写真セット（Photo）の選択・編集」、および P15 TIPS05 「LiFE* with PhotoCinema 2 ならではのファイル管理 A to Z」をご覧ください。

※　Ulead DVD MovieWriter for LiFE は LiFE* with PhotoCinema 2 Plus にバンドルされています。

※　LiFE* with PhotoCinema 2（初回限定版）ユーザーの方はアップデーターを適用してバージョンを Plus(ver 2.50)にアップグレードしてください。

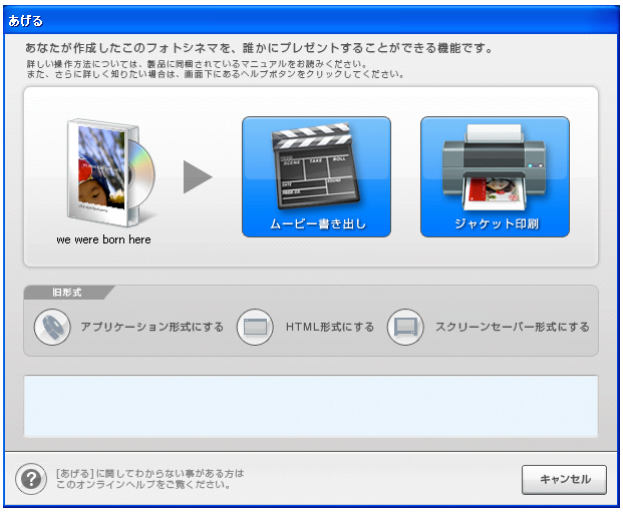
それでは実際に、高画質 DVD ビデオを作成しましょう。

1.　LiFE* with PhotoCinema 2 Plus（以下 LiFE2 Plus）の「ムービー書き出し」画面を表示します。

①LiFE2 Plus を起動します。

②フォトシネマをクリックし、「あげる」メニューを選択します。

③「ムービー書き出し」ボタンをクリックします。



2. 詳細書き出しタブをクリックします。

詳細書き出しは、STEP1 から STEP3 の 3 段階です。

STEP1 は詳細設定、STEP2 はプリレンダリング、STEP3 は QuickTime メニューを使用した書き出しを行います。

3. STEP1 詳細設定を行います。

① ムービーサイズを「720 × 540 pixel」に設定します。

② 「高画質書き出しモード」を ON にします。

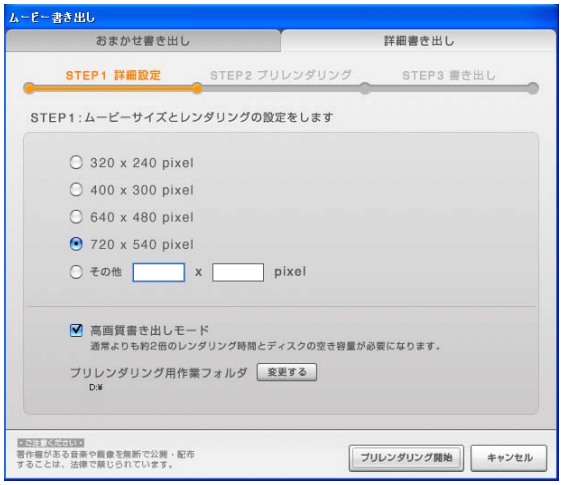
③ 「プリレンダリング用作業フォルダ」を空き容量の多いドライブに設定します。

※ 「高画質書き出しモード」を使用すると、通常の 2 倍の空き容量が必要です。1 分につき2GB 以上の空き容量を確保していただくことを推奨します。

※ 指定したドライブのフォーマットが「NTFS」であるか確認してください。「FAT32」の場合は、その仕様上扱えるファイル容量に制限（2GB まで）があります。

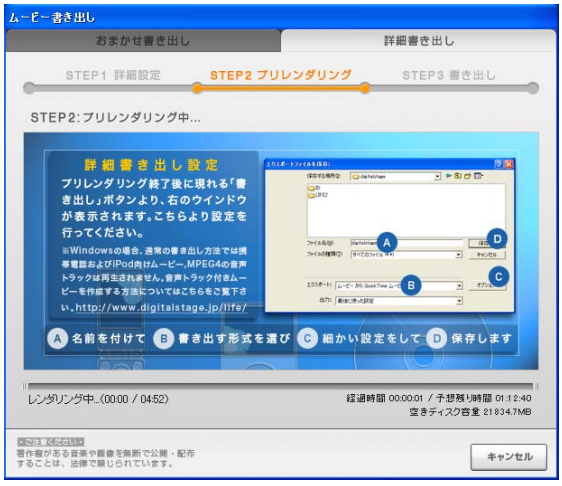
（マイコンピューターでドライブのプロパティを表示し、「全般」タブの「ファイルシステム」欄を確認してください。）

④ 「プリレンダリング開始」ボタンをクリックして、STEP2 に進みます。



4. STEP2 プリレンダリング

STEP2 ではプリレンダリングを行います。プリレンダリングが終了すると、自動的に STEP3 に進みます。

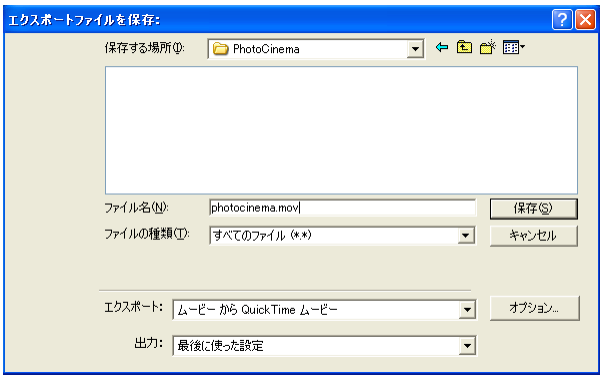


※ プリレンダリングとは、一時的に作成されるファイルです。操作終了後、自動的に削除されます。

5. STEP3 QuickTime メニューを表示します。

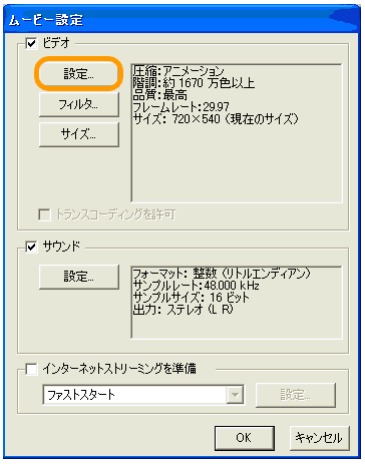
①「書き出し」ボタンをクリックすると、QuickTime メニュー画面が表示されます。

②「エクスポート」メニューから「ムービーから QuickTime ムービー」を選択したうえで「オプション」をクリックします。

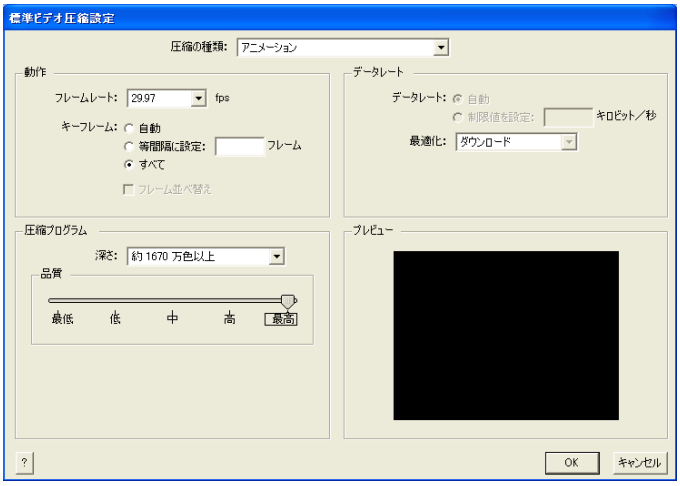


6. 映像品質に関する設定を行います。

①「ビデオ」の項目の「設定」をクリックします。



②次のようにオプションを設定します。



圧縮の種類 ： アニメーション

【動作】

フレームレート ：29.97fps

キーフレーム ： すべて

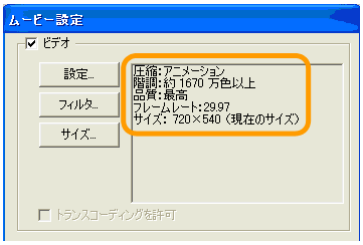
【圧縮プログラム】

深さ ： 約 1670 万色以上

品質 ： 最高

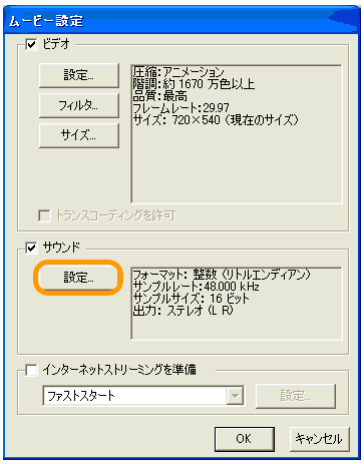
③「OK」をクリックします。

④情報欄でサイズが 720×540 と表示されていることを確認します。もし違うサイズが表示されている場合は、「サイズ」ボタンをクリックして、カスタムで 720×540 を指定してください。

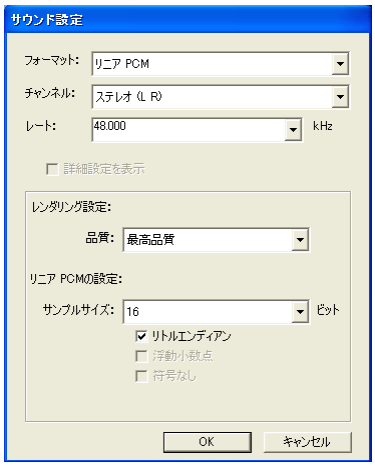


7. 音声品質に関する設定を行います。

①「サウンド」の項目の「設定」をクリックします。



②次のようにオプションを設定します。



フォーマット ： リニア PCM

チャンネル ： ステレオ（L R）

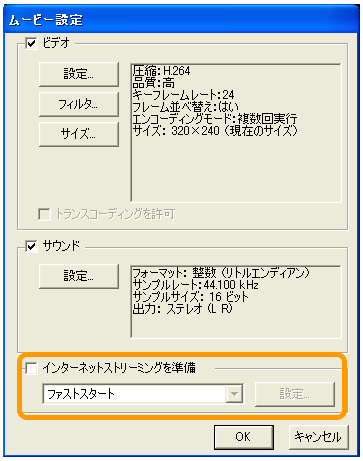
レート ：48.000kHz

品質 ： 最高品質

サンプルサイズ ：16 ビット

③「OK」をクリックします。

8. 「インターネットストリーミングを準備」を OFF にします。



9. 「OK」をクリックして、オプションを閉じます。

10. ムービーを保存します。

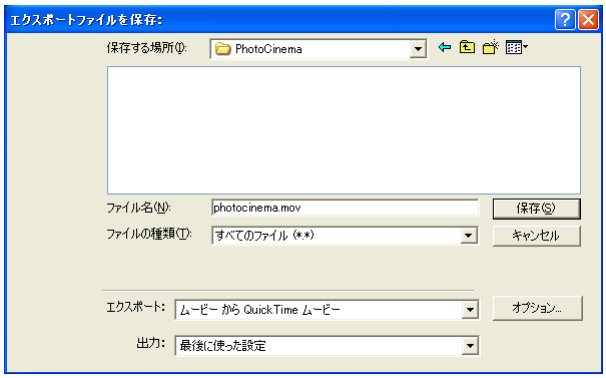
① 保存先を指定します。

② ファイル名を変更します。

※ 拡張子（.mov）は必ずつけてください。

※ プリレンダリング時と同じ名前・同じ場所に保存することはできません。必ず名前を変更して保存してください。

③「保存」ボタンをクリックします。



※「高画質書き出しモード」を使用すると、通常の 2 倍の空き容量が必要です。1 分につき 1GB 以上の空き容量を確保していただくことを推奨します。

以上で作業終了です。

出来上がったムービーファイルを「Ulead DVD MovieWriter for LiFE」でエンコード（変換）して、DVD ビデオにしてください。

「Ulead DVD MovieWriter for LiFE」の操作方法については、LiFE* with PhotoCinema 2 USERS MANUAL の P36 から P39 をご参照ください。

――

この書類は下記のサイトを参考にして作成しています。

■QuickTime

QuickTime7.1　ユーザーズガイド

http://manuals.info.apple.com/ja/QuickTime71_UsersGuide.pdf

（詳細書き出しの各項目についてご不明な点がある場合は、こちらをご参照ください。）

商標について

- Apple および QuickTime は、米国およびその他の国々で登録された Apple Computer Inc.の商標です。
- その他記載されている会社名、製品名などは該当する各社の商標または登録商標です。
- デジタルステージでは、他社製品に関するサポートを一切行っておりません。